



株主の皆様へ



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
第105期の報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

代表取締役社長
中西弘毅

2021年6月

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により景気が悪化し、厳しい状況が続きました。2020年5月に最初の緊急事態宣言が解除された後には、経済活動の段階的な再開や各種政策の実施により景気の持ち直しが期待されたものの、感染者数の急増が繰り返し発生し、一部の地域で緊急事態宣言が再発出されるなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属する物流業界につきましては、「巣ごもり需要」の拡大に伴い宅配貨物が増加する一方で、生産活動の停滞や個人消費の落ち込み等により企業間物流が伸び悩んだことから、全般的には低調な荷動きとなるなど、取り巻く環境は厳しいものでありました。

このような状況の中、当社グループは、従業員の安全確保を最優先に感染症対策を講じるなど社会情勢の急激な変化に対応しながら、中期経営計画（2020年度から2022年度まで）においてテーマとした「強固な収益基盤づくり」および「環境変化に適応できる体制づくり」に取り組んでまいりました。

国内につきましては、輸送能力や保管能力の増強を図るとともに、通販関連をはじめ得意先との取引深耕に注力いたしました。また、新たな営業展開として埼玉県川越市に拠点を新設したほか、埼玉県坂戸市および神奈川県平塚市の新拠点立ち上げに向けた準備を進めました。さらに、先端技術（AI・IoT等）の活用による省人化・効率化を目指し、ピッキングアシストロボット等の本導入を検討いたしました。

海外につきましては、感染症の影響によりクロスボーダー輸送等の国際物流や輸出入業務が停滞する状況の中、ベトナムおよびタイにおいて拠点を拡充するなど、各国内での営業体制の強化を図りながら営業活動を展開いたしました。

これらの取り組みにより、営業収益は、インテリアやアパレルの荷動き低下、海外事業の落ち込み等があったものの、貨物自動車運送事業を中心に通販関連の取扱量が増加したこと、新規得意先の業務開始等により国内の主要事業が拡大したことなどから、増収となりました。一方、利益面につきましては、流通加工業務の減少や倉庫稼働率の低下により利益率が悪化したこと、海外において営業収益の減少に伴い利益が縮小したことに加えて、感染症対策に関連する費用が発生したことなどから、減益となりました。

その結果、当連結会計年度の営業収益は539億63百万円（前連結会計年度比2.3%増）、営業利益は8億45百万円（同24.1%減）、経常利益は8億69百万円（同29.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は4億53百万円（同25.9%減）となりました。

わが国経済の先行き・感染症収束の見通しについては不透明であります。今後の状況の変化に対して的確な対応を図ることに努め、株主の皆様をはじめとするステークホルダーの皆様の信頼・期待にお応えできますよう経営に邁進してまいります。株主の皆様におかれましては、何卒一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

日本ロジテムグループは、「日本一信頼される企業グループ」を目指し、ステークホルダーの皆様からより一層の信頼を得られるよう、グループ一丸となって業務に邁進してまいります。

今後の取り組み

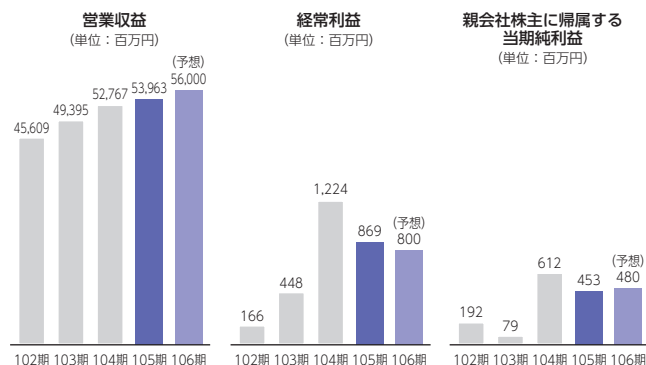
2021年度の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による大幅な落ち込みからの回復が期待されるものの、感染症の収束時期を見通せず、再拡大した場合には経済活動が抑制される懸念もあることから、見極めの難しい状況が続くものと想定されます。

当社グループにおきましては、引き続き徹底した感染症対策に取組み、従業員の安全確保に十分配慮しながら、物流事業者としての責務を果たすべく事業活動を進めてまいります。

2022年3月期の業績につきましては、営業収益は、新設拠点が稼働を開始することに加え、国内外の主要な得意先における荷動きの回復を見込んでいることから、増収となる見通しであります。営業利益は、営業収益の拡大に伴う利益の増加、作業改善や自動化・省人化設備の導入等による作業効率化の進展により増益を見込むものの、新規拠点の初期費用の発生等により、微増に留まる見通しであります。経常利益は、営業外収益の減少により減益となる見通しであります。親会社株主に帰属する当期純利益は、法人税等調整額の減少等により増益となる見通しであります。

業績の推移（連結）



主要な事業内容と業績

貨物自動車運送事業

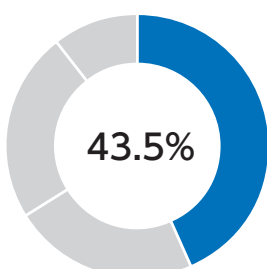
営業収益 234億72百万円
(前期比2.9%増)

事業内容：自社および協力会社のトラック等を使用して貨物の運送サービスを提供する事業

- 企業集団の事業用車両（貨物自動車）：968両
(うち当社の事業用車両：225両)



営業収益 事業別構成比



需要の拡大により通販関連や食品の輸送量が増加したことに加えて、適正な料金収受への取り組みが進捗したこと等により、台当り収入が増加したことなどから、増収増益となりました。その結果、営業収益は、234億72百万円（前連結会計年度比2.9%増）となりました。

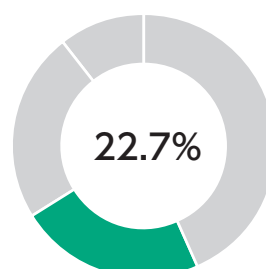
センター事業

営業収益 122億52百万円
(前期比0.7%増)

事業内容：倉庫・配送センターにおいて入出庫等の荷役、流通加工（組立、裁断、梱包等）、事務代行（受注代行、在庫管理等）などの業務を提供する事業



営業収益 事業別構成比



食品や日用品等の入出荷業務が好調に推移したこと、新規得意先との取引開始により取扱量が増加したことなどから、増収となりました。その結果、営業収益は、122億52百万円（前連結会計年度比0.7%増）となりました。

アセット事業

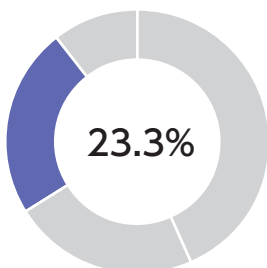
営業収益 125億47百万円
(前期比6.2%増)

事業内容：倉庫における保管業務のほか、配送センターなどの不動産賃貸借および仲介を行う事業

- 企業集団の倉庫および配送センターの面積：1,042,759.4㎡
(うち当社の倉庫および配送センターの面積：811,211.4㎡)



営業収益 事業別構成比



通販関連の保管面積が拡大したこと、前連結会計年度に開設した拠点を中心に新規得意先の保管業務等を開始したことなどから、増収となりました。その結果、営業収益は、125億47百万円（前連結会計年度比6.2%増）となりました。

その他事業

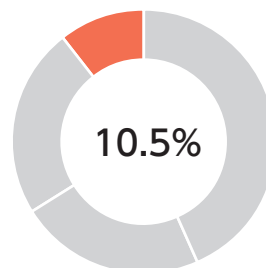
営業収益 56億90百万円
(前期比4.6%減)

事業内容：引越移転事業、施工関連事業、輸出入貨物取扱事業、通関事業、港湾運送事業、労働者派遣事業、物品販売業、総合リース業、旅客自動車運送事業等

- 企業集団の事業用車両（旅客自動車）：622両



営業収益 事業別構成比



国際貨物の荷動き停滞に伴い国内外で輸出入関連事業が縮小したこと、施工関連事業および海外における旅客自動車運送事業が低調に推移したことなどから、減収となりました。その結果、営業収益は、56億90百万円（前連結会計年度比4.6%減）となりました。

社会情勢の急激な変化に対応しつつ、中期経営計画における基本戦略、「既存事業の強化」「新たな収益の創造」「経営基盤の強化」「人財力の向上」に取り組み、企業力の強化を図っております。

トピックス

先端技術の導入に向けた取り組み

AI・IoTをはじめとする先端技術を活用した自動化・省人化設備の導入を進めております。

2020年度はこうした取り組みの一環として、新設した「AI・IoT推進課」が中心となり、物流事業における先端技術の活用に向けて準備を進めてまいりました。

2021年4月には、業務の省力化・省人化を図ることを目的として、「千葉営業所」（千葉市稲毛区）において、追従型AGV（無人搬送車）を導入いたしました。また、「横浜第一営業所」（横浜市瀬谷区）において、AMR（自律型協業ロボット）を今期中に導入する予定をしております。

今後もこれら取り組みにより、業務の効率化を実現するとともに、社員の作業性を改善し、少子高齢化に対応したより働きやすい職場環境の実現を目指してまいります。



ピッキングの補助をするAMR（自律型協業ロボット）



商品を牽引するAGV（無人搬送車）

埼玉県川越市に拠点を開設し営業体制を強化、続いて2021年度春に2つの大型拠点が誕生

埼玉エリアにおいて新たな営業展開を図るため、2021年2月に「川越センター」（埼玉県川越市）を開設し営業体制を強化いたしました。同拠点は、敷地内に危険物倉庫を併設するなど得意先の多様な物流ニーズに応えられるスペックを有しております。今後は、フル稼働を見据え営業活動に注力するとともに、強固なオペレーション体制を構築し収益の早期安定化に取り組んでまいります。

また、2021年4月に「坂戸営業所」（埼玉県坂戸市）および「平塚営業所」（神奈川県平塚市）を開設いたしました。開設にあたっては2020年度にそれぞれ準備室を設置し、円滑な立ち上げに向け体制を整備いたしました。両拠点とも各エリアにおける3PL事業の拡大を志向しており、中核拠点として近隣の事業所と相互に連携をとりながら機能を発揮してまいります。

引き続き、市場の動向や得意先ニーズを踏まえた戦略的な拠点展開を推進し、成長を図ってまいります。



平塚営業所



坂戸営業所

海外においても営業拠点を強化

ベトナムでは2020年2月に南部ホーチミン市近郊、ビンズン省に建設した自社倉庫「サウスロジスティクスセンター」が稼働を開始し、当地周辺に点在していた拠点を集約することにより、作業効率とサービスレベルの向上に努めました。

さらに、タイでは2020年4月にバンコク市近郊、国際空港のあるサムットプラカーン県に新拠点「スワナプーム倉庫」を開設して新規顧客の物流業務を受託いたしました。

このように、海外においても新型コロナウイルス感染症拡大等で厳しい状況の中、業容拡大に努めました。



ベトナム サウスロジスティクスセンター



タイ スワナプーム倉庫

連結財務諸表

連結貸借対照表(要旨)

(単位：千円)

科目	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
(資産の部)		
流動資産	12,237,061	12,913,873
固定資産	25,993,422	29,253,578
有形固定資産	16,796,641	18,790,488
無形固定資産	972,298	942,450
投資その他の資産	8,224,483	9,520,639
資産合計	38,230,484	42,167,452
(負債の部)		
流動負債	13,547,878	14,553,689
固定負債	13,491,758	15,788,239
負債合計	27,039,637	30,341,929
(純資産の部)		
株主資本	11,521,193	11,865,467
その他の包括利益累計額合計	△437,060	△139,270
非支配株主持分	106,714	99,327
純資産合計	11,190,846	11,825,523
負債・純資産合計	38,230,484	42,167,452

連結損益計算書(要旨)

(単位：千円)

科目	前連結会計年度 (2019年4月1日～ 2020年3月31日)	当連結会計年度 (2020年4月1日～ 2021年3月31日)
営業収益	52,767,949	53,963,117
営業原価	49,117,665	50,623,575
営業総利益	3,650,284	3,339,542
販売費及び一般管理費	2,536,853	2,494,026
営業利益	1,113,430	845,515
営業外収益	262,933	185,293
営業外費用	151,416	161,555
経常利益	1,224,948	869,253
特別利益	111,302	114,068
特別損失	282,901	120,526
税金等調整前当期純利益	1,053,349	862,795
法人税等合計	432,713	403,609
当期純利益	620,635	459,185
非支配株主に帰属する当期純利益	8,406	5,226
親会社株主に帰属する当期純利益	612,229	453,958

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：千円)

科目	前連結会計年度 (2019年4月1日～ 2020年3月31日)	当連結会計年度 (2020年4月1日～ 2021年3月31日)
営業活動による キャッシュ・フロー	2,617,022	1,287,172
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,110,978	△2,469,082
財務活動による キャッシュ・フロー	△1,225,797	961,716
現金及び 現金同等物に係る換算差額	△3,423	△67,316
現金及び 現金同等物の増減額(△は減少)	276,822	△287,510
現金及び 現金同等物の期首残高	2,781,625	3,058,448
現金及び 現金同等物の期末残高	3,058,448	2,770,937

詳しい財務情報はHPをご覧ください
<https://www.logitem.co.jp/ir>

会社概況

役員 (2021年6月29日現在)

取締役

代表取締役社長	中 西 弘 毅
常 務 取 締 役	小 倉 章 男
常 務 取 締 役	宮 村 隆 二
常 務 取 締 役	飯 野 毅
取 締 役	飯 島 隆
取 締 役	石 井 眞 也
取 締 役	佐々木 利 昌
取 締 役	中 西 伸次郎
取 締 役	横 山 敏 明 (社外取締役)

監査役

常 勤 監 査 役	鈴 木 泰 久 (社外監査役 独立役員)
監 査 役	松 浦 康 治 (社外監査役)
監 査 役	与 田 俊 和 (社外監査役 独立役員)
監 査 役	齊 木 秀 一 (社外監査役)

執行役員

常務執行役員	倉村章男	(総合企画本部長 兼 グローバル事業本部副本部長)
常務執行役員	小宮隆二	(管理本部長)
常務執行役員	飯島隆	(品質管理本部長)
常務執行役員	石井眞也	(グローバル事業本部長)
常務執行役員	佐々木利昌	(阪神ロジテム株式会社 代表取締役会長)
常務執行役員	中西伸次郎	(営業本部長)
常務執行役員	上田信幸	(営業本部副本部長)
常務執行役員	廣田康夫	(管理本部副本部長)
常務執行役員	千葉道之	(総合企画部長 兼 秘書室長)
常務執行役員	島森憲之	(営業本部副本部長 兼 業務部長)
常務執行役員	鈴木康弘	(国際事業部長)
常務執行役員	都築守美	(営業戦略部長)
常務執行役員	橋本政博	(関連企業部長)
常務執行役員	小山雅紀	(ロジテムベトナムホールディングス 代表取締役社長)
常務執行役員	秋本孝雄	(総務部長)
常務執行役員	江田淳一	(ロジテムエージェンシー株式会社 代表取締役社長)
常務執行役員	畠山裕央	(ロジテムエンジニアリング株式会社 代表取締役社長)
常務執行役員		(特装車両部長 兼 ロジテムトランスポート株式会社 代表取締役社長)
常務執行役員		(ロジテムベトナムコーポレーション 代表取締役社長)

従業員の状況 (2021年3月31日現在)

企業集団の従業員数：3,754名 (注) 1. 当社および連結子会社の従業員数の合計を記載しております。
2. 従業員数は就業人員であり、臨時従業員 (1,457名) は含まれておりません。

当社の従業員数：837名 (注) 従業員数は就業人員であり、臨時従業員 (1,073名) は含まれておりません。

日本ロジテムおよび国内関係会社

関東

【東京】
中央営業所
羽田営業所
三幸営業所
大井営業所
有明営業所
新砂営業所
ロジテムエージェンシー株式会社
ロジテムインターナショナル株式会社
株式会社ロジテム軽貨便
ロジテムエンジニアリング株式会社
ロジスメイト株式会社

【神奈川】
横浜第一営業所
横浜第二営業所
綾瀬営業所
藤沢営業所
厚木営業所
東名厚木営業所
伊勢原営業所
厚木西営業所
平塚営業所（2021年4月開設）

埼玉

川口営業所
所沢営業所
吉見営業所
坂戸営業所（2021年4月開設）

千葉

千葉営業所
船橋営業所
柏営業所
野田営業所
ロジテムトランスポート株式会社

茨城

茨城営業所

近畿・中国・四国

【大阪】
高槻営業所

【兵庫】
阪神ロジテム株式会社
阪神ロジサポート株式会社

九州

【福岡】
福岡ロジテム株式会社

東北

【宮城】
仙台倉庫

【福島】
郡山センター

中部

【静岡】
静岡営業所

【愛知】
名古屋営業所
半田営業所
稲沢営業所



吉見営業所

海外関係会社



【台湾】

LOGITEM TAIWAN CO., LTD. (千日股份有限公司)

【香港】

LOGITEM HONG KONG CO., LTD.

【タイ】

LOGITEM (THAILAND) CO., LTD.
LOGITEM TRADING (THAILAND) CO., LTD.

【ベトナム】

LOGITEM VIETNAM HOLDING & INVESTMENT COMPANY LIMITED
LOGITEM VIETNAM CORP.
LOGITEM VIETNAM NORTH SERVICE CO., LTD.
LOGITEM VIETNAM SOUTH SERVICE CO., LTD.
LOGITEM VIETNAM TRADING CO., LTD.
L&K TRADING CO., LTD.
CLK COLD STORAGE COMPANY LIMITED

【中国（上海）】

LOGITEM SHANGHAI CORP. (洛基泰姆（上海）物流有限公司)

【ラオス】

LOGITEM LAOS GLKP CO., LTD.

【ミャンマー】

LOGITEM MYANMAR CO., LTD.

【カンボジア】

LOGITEM (CAMBODIA) CO., LTD.



ロジテムタイランド
(パンナーロジスティクスセンター)

株式の状況 (2021年3月31日現在)

- 発行可能株式総数..... 3,900,000株
- 発行済株式の総数..... 1,383,310株
- 株主数.....1,673名

大株主

株主名	持株数	持株比率
日清製粉株式会社	281,200株	20.6%
一般社団法人富士桜の会	243,200株	17.8%
有限会社ジェイエフ企画	163,984株	12.0%
株式会社日清製粉グループ本社	69,200株	5.1%
日本ロジテム従業員持株会	42,128株	3.1%
黒岩 千代	25,700株	1.9%
株式会社みずほ銀行	14,000株	1.0%
株式会社商工組合中央金庫	11,000株	0.8%
中西 弘毅	10,700株	0.8%
株式会社三菱UFJ銀行	10,000株	0.7%
東京海上日動火災保険株式会社	10,000株	0.7%
生田 裕	10,000株	0.7%

(注) 1. 当社は、自己株式14,967株保有しておりますが、当該株式には議決権がないため、上記大株主から除外しております。
2. 持分比率は、自己株式を控除して計算しております。
3. 一般社団法人富士桜の会は、当社代表取締役社長ならびにその親族から当社株式の信託を受託しており、当社の安定株主として長期保有することを目的としております。

株主還元

【配当情報】

当社は、株主の皆様に対する安定した配当の継続を経営の最重要課題の一つとして位置付けており、業績の進展状況や配当性向等を勘案し、利益配分に積極的に取り組んでいく方針です。内部留保につきましては、今後の事業展開などの投資等に充てることにより、業績の向上に努め、財務体質の強化を図ってまいります。

【株主優待制度のご案内】

毎年3月31日現在の株主名簿に記録された1単元（100株）以上ご保有の株主様を対象に、当社顧客の商品を年1回贈呈いたします。

ご保有株式数

1単元（100株）以上10単元未満（1,000株）未満

10単元（1,000株）以上

3,000円相当の商品

5,000円相当の商品



〒105-0004 東京都港区新橋5-11-3 新橋住友ビル

TEL. 03-3433-6711 FAX. 03-3437-0145

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
剰余金の配当の基準日	期末配当の基準日 3月31日 中間配当の基準日 9月30日
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株
公告方法	電子公告（ http://www.logitem.co.jp ） ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
上場証券取引所名 および市場名	東京証券取引所 JASDAQ（スタンダード）市場
証券コード	9060
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

<株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について>

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合（特別口座の場合）
郵送物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続取扱店 (住所変更 株主配当金 受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース（みずほ銀行内の店舗） みずほ信託銀行 本店および全国各支店 *トラストラウンジではお取り扱いできませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問合せ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

<特別口座について>
株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記のみずほ信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます）を開設いたしました。
特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話お問合せ先にお問い合わせいたします。

1株当たり配当金

	2020年3月期	2021年3月期
年間配当金	80円	80円
中間配当金	40円	40円
期末配当金	40円	40円



2021年6月にお送りした3,000円相当の商品
(アサヒビールグループ商品、日清製粉グループ商品、フジッコ商品詰め合わせ)